

## まちづくりビジョン策定委員会検討結果について

### 意見とビジョンへの対応方針

いただいたご意見は、今後議会へ提出する「北栄町まちづくりビジョン（案）」作成の参考とさせていただきます。

ビジョン該当箇所		意見等要旨	ビジョンへの反映	
第1編 第1章	活力ある産地づくり	現状と課題	<p>【修正】</p> <p>黒ぼく地帯に比べ、砂丘地は問題だらけであるような印象を受ける。実際にはどこも同じような状況ではないのか。</p>	<p>【意見を反映】</p> <p>現在の記載振りは、砂丘地における農業に対する課題に偏っているため、砂丘地以外での農業に対する課題にも触れ、バランスが取れた記載を検討します。</p>
		施策の内容	<p>【修正】</p> <p>(5) 耕作放棄地の解消 砂丘地では企業の農業参入が進み解消されつつある。逆に足りないくらいではないか。(ラッキョウなど) 農業委員会が面積などを把握しており、その連携について触れるべき。</p>	<p>【今後の検討課題】</p> <p>砂丘農地は、灌水施設の有無が影響するため、作物(水が無くても栽培できるもの)の検討が必要です。また、現在、葉たばこ栽培が減少傾向にあり、この対策も同時に考える必要があります。</p>
		施策の目標	<p>【追加】</p> <p>耕作放棄地についての目標値を設定するべき。 農業委員会では数値目標を持っている。(面積にするか減少率にするかは要検討) どれだけの放棄地があるのか数字があれば目安になる。</p>	<p>【検討したが反映は困難】</p> <p>耕作放棄地については、毎年10・11月に調査していますが、毎年数字が変動するため、現時点において、「10年程度の中長期」を見据えたビジョンに、具体的な解消面積の目標数値を記載することは困難です。</p>
	農業担い手の育成・確保	施策の体系	<p>【追加】</p> <p>新規就農者になる前の施策が必要。 広い日本の中で、あえて北栄町を選択して農業をしようとする人に対するサポート体制が必要である。 生活基盤(住居など)がなければ続かないし、受け入れづらい。</p>	<p>【今後の検討課題】</p> <p>研修段階では、支援を行ったとしても就農に至らない可能性もあることをふまえ、この段階にどのような支援を行うかは慎重に検討する必要があります。</p>

ビジョン該当箇所		意見等要旨		ビジョンへの反映
第1編 第2章	産業の振興	施策の体系	【追加】 新たな特産品の開発が必要。農業にも出てくるが、商工として北栄町の特産品をどう売り出すかが問題。	【意見を反映】 農産加工品の開発・販路拡大支援について追記します。
		施策の内容	【追加】 (3) 創業支援、規模拡大支援について 新たな特産品を別立てにするか？ 東京アンテナショップには北栄町産品が全くといっていいほど置かれていない。町内に加工品の生産拠点のないことが問題ではないか。農商連携では、商工としてもっと検討する必要がある。	
	雇用対策の充実	その他	【修正】 全体的に何かが足りない・・・ もう少し検討を。	【意見を反映】 雇用対策については、国がハローワークを介して求人の開拓や仕事の斡旋を行っているほか、県・市町村が協力して人材育成による個人の能力向上を図っています。これらをふまえ、職業能力向上への支援に企業社員を含めるよう修正します。
第1編 第3章	観光の振興	施策の体系	【修正】 (2) 「観光情報の発信と誘客」 「観光情報の発信・誘客体制づくり」 観光客を迎える側である町民が町の良さをきちんと案内できるか。	【意見を反映】ご意見のとおり修正します。 情報発信や誘客体制を整備することは、観光振興上不可欠なものと考えます。
		施策の内容	【追加】 町民による観光ボランティアガイドを養成し、町の良さを紹介することで観光客の満足度を高め、リピート率の向上につなげることを追記してはどうか。	【今後の検討課題】 町民によるガイドは誘客ではなく受け入れ体制と考えます。ガイド養成が振興施策となり得るものか検討が必要です。
		施策の目標	【追加】 「ボランティアガイドの養成」 (現状) 0人 (目標) 50人	

ビジョン該当箇所		意見等要旨		ビジョンへの反映
第1編 第4章	国際交流の推進	その他	国際交流 = 台湾か？	国際感覚豊かな人材の育成を図るとともに、多様な国際交流活動を促進することを目指しており、交流の相手先として台湾を限定しているわけではありません。
		施策の内容	【追加】 幼児期から国際交流感覚を深めるために、外国語に親しむ機会を設けることが必要。国際理解を深める機会をさらに増やすことについて追記してはどうか。台湾に限定することはその次。	【意見を反映】ご意見を参考に追記します。現在、外国語指導助手が町内の保育所、幼稚園で週1日・半日間、小学校で週1日活動しています。（その他は中学校、教育委員会で勤務。合計週35時間）また、国際理解を深める機会として、台湾講座などを実施しています。
		施策の目標	【追加】 「外国語会話教室」 （現状） 教室 （目標） 教室	【検討したが反映は困難】 英会話教室に関しては、中央公民館主催の教室として実施していましたが、現在は町民主体のサークル活動として実施されているため、目標数値として設定することは適当でないと考えます。
		施策の目標	【追加】 「日常的に外国語に触れる機会の提供」 （現状）行われていない （目標）日常的に行われている （毎朝の放送のあいさつを外国語で行ってはどうか。特に中・英・韓）	【検討したが反映は困難】 町放送は、行政情報の提供を目的としており、外国語に触れる機会としては適当でないと考えます。



ビジョン該当箇所		意見等要旨	ビジョンへの反映
第3編 第1章	健康づくり活動の推進	【修正】 (1) 運動週間の定着 次節との関連で、血管系疾患に有効な有酸素運動を行うことを明記してはどうか。 「 <u>わが町で多い生活習慣病を予防するため、ウォーキングなどの有酸素運動を継続して行うことで健康の増進を図ります。</u> 」	【検討したが反映は困難】 この節では、生活習慣病予防に限らず運動習慣の定着を目的にしています。「ウォーキングなどの軽い運動」とあるのでこのままにしたいと考えます。運動習慣なので、どんな運動でも良く、あえて「有酸素運動」と入れなくてもよいと考えます。
		【修正】 (3) 心の健康づくり 1行目 「生活リズムを整え～」とはどういうことかよくわからないなくてもいいのでは？	【検討したが反映は困難】 「起床、就寝、食事や仕事などの生活リズムを整え～」に修正します。また、心の健康づくりは休養時間だけではないので残します。
		【修正】 (3) 心の健康づくり 2行目 一気に自殺まで触れてしまうか？そこへ行くまでのことが大切である。 「～ <u>自殺対策を推進します。</u> 」 「～ <u>予防啓発を行います。</u> 」	【意見を反映】 ご意見を参考に内容を修正します。 「心の病気の予防啓発を行い、病気の早期発見と対応を推進します。」
		【修正】 「 <u>週2回以上30分以上の運動～</u> 」 「 <u>週3回以上30分以上の有酸素運動～</u> 」	【検討したが反映は困難】 我が国における「健康づくりのための運動基準」では、運動の定義を速歩では60分/週(30分/回×2回)としており、国民健康・栄養調査における運動習慣者は30分以上×週2回としており、町もそれに合わせています。
		【追加】 「心の健康づくり講座」 (現状) 回/年 (目標) 2回/年	【検討したが反映は困難】 講座の開催については目標として設定しませんが、「睡眠で休養がとれている人の割合(充分とれている、まあまあとれている)」 「現状」79.2% 「目標」90.0% を追加します。
		【追加】 用語解説が必要：有酸素運動	【検討したが反映は困難】 有酸素運動は、個人によって違いがあるため取り入れないこととします。

ビジョン該当箇所		意見等要旨	ビジョンへの反映
	生活習慣病の予防対策	<p>【修正】 3行目 「～医療機関受診など必要な措置が必要ですが、」 「～医療機関受診などの措置が必要ですが、」</p>	【意見を反映】ご意見のとおり修正します。
		<p>【追加】 「生活習慣病予防教室」 (現状) 回/年 (目標) 全自治会 2回/年 各自治会での料理教室など</p>	<p>【今後の検討課題】 現状が年1回開催できない状況です。自治会側の目標として回数を増やすことはあるのかも知れませんが、教室の回数は目標ではなく、方法になると考えます。具体的な計画については毎年度の予算編成の中で検討していきます。</p>
第3編 第2章	高齢者福祉の充実	<p>【追加】「いきいきサロン」 (現状) 回/月 (目標) 全自治会 2回/月</p>	【意見を反映】ご意見を参考に追記します。
	障がい者福祉の充実	<p>【追加】 「障がいのある人に対する理解を深めるための勉強会」 (現状) 回/年 (目標) 全自治会 1回/年 (小地域懇談会含む)</p>	<p>【今後の検討課題】 現状では年1回開催できない状況です。まずはどのような形態での勉強会を開催するのか検討していくことが必要であると考えます。具体的な計画については毎年度の予算編成の中で検討していきます。</p>
第3編 第3章	安心・安全な子育て環境の整備	<p>【修正】 6行目 気軽に相談してもらえるような体制～ 気軽に相談できる体制～</p>	【意見を反映】ご意見のとおり修正します。
	子育てと仕事の両立支援	<p>【追加】 用語解説が必要：ワーク・ライフ・バランス</p>	<p>【意見を反映】用語解説を加えます。 「仕事と生活の調和」の意味で、仕事と私生活が充実感を持って選択実現できる社会づくり</p>

ビジョン該当箇所		意見等要旨	ビジョンへの反映	
第4編 第1章	新・省エネルギーの普及	施策の体系	【追加】 (3) マイクログリッドの導入	【検討したが反映は困難】 平成21年度補正予算で総務省の「緑の分権改革」推進事業の採択を受け、平成22年度調査事業を実施しています。本町において事業実施可能かどうかの調査を行っているところであり、今の段階でビジョンに反映させるのは時期尚早だと思います。
		施策の内容	【追加】 マイクログリッドの導入によるクリーンエネルギーの効率的活用について追加してはどうか。	
		施策の目標	【修正】 目標年度を平成31年度に	
	ごみの減量化と適正処理の推進	施策の目標	【修正】 目標を平成31年度に 再生資源リサイクル率 平成31年度 27.0% (+2%) 廃棄物排出量 平成31年度 160kg (20kg)	【意見を反映】ご意見のとおり修正します。
		その他	【追加】 用語解説：再生資源リサイクル率	【意見を反映】用語解説を加えます。 再生資源リサイクル率は、町内で排出されるすべてのごみの中で、再生資源としてリサイクルに利用したものの割合です。
	上水道の推進	その他	【追加】 用語解説：減減設備	「滅菌設備」の誤りですので解説は不要と考えます
下水道の推進	現状と課題	【修正】 3・4行目(すっきりと) 「事業推進にご理解いただきながら啓発活動を行い、接続勧奨を行うことが必要です。」 「事業推進の理解を得ながら接続を進めていくことが必要です。」	【意見を反映】ご意見のとおり修正します。	

ビジョン該当箇所		意見等要旨	ビジョンへの反映
第4編 第2章	地域防災・危機管理対策の充実	<b>【修正】</b> (1) 防災体制の整備 2行目 新型インフルエンザがメインになっている印象があるため、他の脅威も加えてはどうか。 「新型インフルエンザや家畜伝染病などの～」	<b>【意見を反映】</b> 国、県等の関係機関と連携し、家畜伝染病の防疫に努めます。また有毒ガスの発生についても追記します。
		<b>【修正】</b> (2) 自主防災組織の育成 1行目 「防災・避難訓練等を実施し、」 「防災・避難訓練等を定期的に(年1回以上)実施し、」	<b>【意見を反映】</b> ご意見を参考に修正します。
	生活安全の整備	<b>【追加】</b> 「飲酒運転者数」 H21 1件 (目標)0件 なくて当たり前だが、言い続けることが必要。	<b>【意見を反映】</b> ご意見のとおり反映します。
第4編 第3章	住宅・公園の整備	<b>【追加】</b> 公園について触れられていない。1度きちんと認識しておく必要がある。	<b>【意見を反映】</b> ご意見を参考に追記します。 町民アンケートでは、特に子育て世代である20～30歳代で、「公園・広場の管理・整備」に対する満足度が低いという結果です。  *観光的な公園ではなく、住宅地における身近な憩いの場という意味合いから、「公園」を「広場」に修正します。
		<b>【追加】</b> 公園の果たす役割として、遊びと憩いだけでなく、防災に関する必要なことである。(自治会ごとの1次又は2次的な避難場所として)地域のまちづくりには地域住民がともに集う交流の場が必要不可欠である。	<b>【今後の検討課題】</b> 都市計画区域マスタープランに基づき、地域にとって必要とされ、身近な公園の適正配置を検討します。
		<b>【追加】</b> 公園に関する目標の設定が必要ではないか。 現状がどの程度なのか把握し、10年後は100%確保できるように。(自治会ごとの広場、公園)	



ビジョン該当箇所		意見等要旨	ビジョンへの反映	
第4編 第4章	情報化の整備	現状と課題	【修正】 6行目～ 北条地区の伝送路整備に合わせ、内容を次の段階へ修正してはどうか。 「ほとんどの地域で～10行目 懸念されています。」 「 <u>高速通信網が整備されることで新たな企業の参入が期待されます。</u> 」	【意見を反映】 北条地区のF T T H化による高速通信網の整備について追記します。
		施策の内容	【修正】 (1) 高度情報化の整備 情報インフラを利用した高齢者向けの緊急通報の整備を検討してはどうか。	【今後の検討課題】 整備した情報インフラを活用した行政サービスについては今後検討します。
		施策の目標	【追加】 「高齢者向け機器講習会」 (現状) 回 (目標) 回	【今後の検討課題】 具体的にどのようにして情報活用能力の向上を図るかについては今後検討します。
第5編 第1章	男女共同参画社会の環境整備	施策の基本方向	【修正】 1行目 「男女がお互いを理解し、 <u>人権の尊重を図り～</u> 」 「 <u>人権の尊重を図り、男女が～</u> 」	【意見を反映】ご意見を参考に修正します。
		施策の内容	【修正】 (1) 啓発活動の推進 「 <u>分担意識にとらわれない表現</u> 」とはどういう意味か？	【意見を反映】 例えば、女性が家事・育児をし、男性が社会で働くといった観念に基づく表現のことで、わかりやすい表現に修正します。
第5編 第2章	協働活動の推進	施策の目標	【修正】 平成31年度の目標 65.0% 75.0% アンケート結果で「住民参加によるまちづくり」に対する必要度において、必要としている割合に。	【意見を反映】ご意見のとおり修正します。

ビジョン該当箇所		意見等要旨	ビジョンへの反映
第5編 第3章	開かれた町政運営	<b>【修正】</b> 平成31年度の目標 80.0% 85.0% アンケート結果で「役場からの情報発信」に対する必要度において、必要と思う人がすべて満足すること。	<b>【意見を反映】</b> ご意見のとおり修正します。
	健全な財政運営	<b>【追加】</b> (1) 行財政改革の推進 「・事業仕分けを継続して行う。」を追記してはどうか。	<b>【意見を反映】</b> ご意見のとおり追記します。
		その他	<b>【追加】</b> 用語解説：晩登育英会